



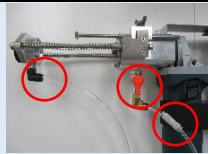









ピアダドリル循環装置セット 作業手順書

工程	作業工程	写 真	手 順	
1-1	専用ハードケースより工具を取り出します		①ピアダドリル②循環装置③φ6給水ホース ④φ8排水ホース、スプリングナット⑤注射器 ⑥コア取り棒⑦ろ過フィルター⑧肩ベルト	
2-1	電源を確保する		電圧：単相100V 電流：15A以上 上記の条件に沿った能力の発電機	
3-1	冷却用の水道水を確保する		水道水 2 リットル	
4-1	循環装置を準備する		ピンク色の吸引ホースをトップケース裏の○印部分に適切に取付けます。	
4-2	冷却水の給水		タンク内のリブの場所にフィルター受け板を乗せる。3-1で用意した水をフィルター受け板のある矢印の位置まで給水する。	
4-3	ろ過フィルターの取り付け①		ホルダーを緩めてセンターパイプを引き抜く。 ろ過フィルターを取り付ける。	
4-4	ろ過フィルターの取り付け②		マジックテープを両手で硬く締めてからセンターパイプを戻しホルダを硬く締める。	
4-5	トップケースの取り付け		水に浸かるように吸引ホースを下部まで入れる。	
4-6	給水ホースφ6の取り付け		逆止弁チェックバルブに給水ホースを挿し込む。 ※逆止弁は水流の向きがある為はずさない。	
4-7	排水ホースφ8の取り付け		スプリングナットをセンターパイプに挿し込む。	



ピアダドリル循環装置セット 作業手順書

工程	作業工程	写 真	手 順
5-1	ピアダドリルを準備する		ピアダドリル電源コードを適切に取付ける。 ※使用しない時はキャップを閉めてください。 
5-2	ポンプの呼び水		給水ホースの先に注射器を挿し込み水を吸い上げます。 ドリルの給水バルブに接続
5-3	ホースの取り付け		ドリルの給水バルブを全開にしホース(細)を接続する。 ホース(太)を先端パッドに取り付ける。 
5-4	シャンクガイドを取り付ける		先端パッドの裏に穿孔径に合わせたガイドを取り付ける。
5-5	ピアダシャンクを取り付ける		シャンクの先をガイドの穴に通し赤ボタンでロックしてからスパナ(対辺13)でドリルに固定する 
5-6	ピアダビットを取り付ける	 <p>シャンク ビット</p>	ビットはシャンクに手締めで取り付ける
6-1	循環装置を電源に接続する		循環装置内部の冷却ファンは常時稼働します
6-2	ピアダドリルのサイドスイッチON		ピアダドリルの側面にあるスイッチをON (上) にする
7-1	循環装置の動作確認		平板等にドリルの先端を密着させ、給水(ポンプランプ緑)と排水(バキュームランプ赤)を押し、循環を確認する。
7-2	流量調節を行う		ピアダドリルの給水バルブは全開にし循環装置の流量調節ダイヤルを【弱】にする 給水が弱く感じたら徐々にダイヤルを上げる

ピアダドリル循環装置セット 作業手順書

工程	作業工程	写 真	手 順
7-3	ピアダドリルの動作確認		平板等にドリルの先端を密着させグリップスイッチを握る。ドリル回転・給水・排水が連動されているか確認する。
8-1	穿孔作業 穿孔深さの設定		先端パッドを引きビットの突出量を測る。穿孔深さ調節ボルトをパッドに当てて固定
8-2	穿孔箇所にセット		左手で先端パッドを保持し穿孔箇所に当てて先端スポンジパッドを密着させる
8-3	穿孔開始①		外壁に対して垂直になるように構え、グリップスイッチを握り1秒後にゆっくりと押し込み始める。
8-4	穿孔開始②		排水されているかを目視しながら穿孔する。冷却水が確実に流れていることを確認し、ビットが烧けない様に注視する。
8-5	穿孔完了①		穿孔深さ調整ボルトが先端パッドの裏に付いたらドリルの回転を止めずにゆっくりと抜き始める。
8-6	穿孔完了②		先端パッドは密着させたままドリルを停止し3秒間バキュームする。次の穿孔は3秒以上間隔を開けてから開始する。
8-7	注意事項①		連続しての穿孔作業は最大30分までとし、座掘り作業やメンテナンス等を行い機械の冷却時間を作ってください。
8-8	注意事項②		冷却水の揚程能力は1.8mです。これ以上の高さを要する場合は肩に掛けるなどの処置をしてください。
9-1	ろ過フィルター の交換目安		ろ過フィルターを溢れるまで使用されますと循環装置が故障する原因となります。 交換目安：φ5⇒約80穴、φ18⇒約30穴

ピアダドリル循環装置セット 作業手順書

工程	作業工程	写 真	手 順
9-2	冷却水の交換		冷却水に汚泥が沈殿したり、濁ってきたら水を取り換えて下さい。 ギヤポンプが故障する原因となります。
9-3	メンテナンス		センターパイプの管内は汚泥が溜まりやすいのでブラシ等で洗浄してください。
9-4	ホース内とポンプの洗浄		ポンプ内の水を交換し、ドリルを平板等に当てポンプスイッチとバキュームスイッチを押した状態で30秒程度、水を循環させる
9-5	消耗部品の交換		トップケースの側面のストッパーを解除して分解する。バキュームポンプとギヤポンプは約2000穴程度で交換してください。
9-6	バキュームポンプの交換		長期間の使用、高負荷、漏水等で劣化すると赤いランプが点滅し、回路を遮断してお知らせします。
9-7	ギヤポンプの交換		長期間の使用、汚泥混入等で劣化すると緑色ランプが点滅し、回路を遮断してお知らせします。

各部名称

